

## 令和3年度 定時評議員会 議事録

日 時 令和3年5月15日(土)15時00分～16時00分

場 所 北海道立総合体育センター 中研修室

評議員出席者 小川政憲、辻井淳一

評議員リモート出席者 山内孝夫、中川裕行、山口隆義

理事会出席者 生島典明、紺屋正雄、黒田謙二、渋谷研一  
印藤智一、田中昌幸、沓沢幸一、丸山道博  
浅野泰弘、多田吉宏、藤原 正、田中 淳

理事会リモート出席者 大江憲一、家近昭彦、櫻庭功一、春間好実

監事出席者 高坂 猛

監事リモート出席者 須田正毅

### 1. 開 会 (田中総務委員長)

- ・定時評議員会の成立について～定数9名中2名の出席とZoom参加3名の計5名の出席があり評議員会は成立することを報告し、進行を山口議長に引き継いだ。

### 2. 会長あいさつ

令和3年度第1回理事会にお集まりいただきお礼。コロナ禍の下今年のこの会議は書面議決となったが、今年度は役員改選の年となり、各会議で承認、議決を進めるため、ZOOM会議を設定した。この1年の新型コロナ感染拡大の中、ほとんどのカテゴリーでの大会、事業が中止となったが、高校選手権北海道予選会、高校新人大会について、全日程を終了することができ、対応した全ての皆さんのおかげと感謝申し上げます。

一方、V2男子の、ヴォレアス北海道が2位で入替戦には惜しくも敗れたが、サフィルヴァ北海道、V1女子のデンソーフェアリービーズ、さらにV2参戦予定のアルテミス北海道とともに道内バレーボールをさらに盛り上げていただきたい。

令和3年度に向けては、コロナ感染対策等を確実に取ったうえで、実施に向けてご尽力願いたい。

本日の評議員会は、先ほどの理事会で確認された令和2年度の事業報告及び決算報告と令和3～4年度の役員選任の件について審議いただき承認を賜りますようお願いする。

### 3. 議事録署名人に選出

- ・山口議長のほか、小川評議員（東空知協会）、辻井評議員（ヤング連）の以上3名を決定する。

### 4. 協議事項

#### (1) 令和2年度事業報告及び決算書類等承認の件

##### ①事業報告関連

- ・総務委員会 資料2ページ記載の通り、資料3,4ページの各種大会参加一覧、登録一覧の説明

- ・競技委員会 資料 4 ページ記載の通り
- ・審判委員会 資料 5, 6 ページ記載の通り
- ・強化委員会 資料 7 ページ記載の通り、8 ページの北海道スポーツ協会競技力向上事業の説明
- ・指導普及委員会 資料 9, 10 ページ記載の通り

## ②決算報告関連

- ・資料 12~14 ページの一般会計決算の収入の部はその他にコロナ対策費道補助金分を追加し合計 15, 044, 086 円。支出の部は予備費に先ほどの理事会で承認されました北見協会への特別支援を追加し合計 13, 248, 977 円。収入総額から支出総額を引いた 1, 795, 109 円は令和 3 年度に繰り越す。特別会計決算報告、チャレンジファンドの運用報告の説明がある。

## ③監査報告

- ・高坂監事より一般会計、特別会計、各委員会会計ともに正確かつ適正に処理されていることの監査報告がある。

◎令和 2 年度事業報告及び決算書類等承認の件については、承認することが決議される。

## (2) 役員選考の件

○4 月 22 日に行われた役員等選考委員会結果に基づき、評議員会に提出する。選考委員会には黒田副会長が議長となり、評議員・理事選考ガイドラインに沿って選考した。基本的な考え方として、評議員・理事数は原則として 1:2 とする。評議員を複数年務めた方には理事も経験してもらう。会長指名理事となった者は地区の選考から除く。その結果、評議員 9 名を選定し、理事候補者 25 名を選考した。会長指名理事 13 名の生島会長にはご留任の内諾を頂き、副会長に紺屋氏、黒田氏、渋谷氏、監事 2 名を選考し評議員会へ提案することを決定した。なお、のこり 3 名の常任理事はこの後の臨時理事会で互選される。

～承認

## 5. 報告事項

### (1) 令和 3 年度事業計画及び予算

- ・令和 2 年度第 4 回理事会（3 月 13 日開催）議案に基づき理事長及び各委員長が説明する。
- ・令和 3 年度協会運営の基本方針（案）について（資料 1 ページ）渋谷理事長から説明がある。
- ・総務委員会（資料 2 ページ）各種会議を開催する。財政運営等、体罰・暴力・暴言などの根絶、MRS 登録、協会 90 周年記念事業について説明がある。
- ・競技委員会（資料 3 ページ）各種会議の第 1 回競技委員会は全道大会のある地区のみ参加で実施、全国大会は全日本社会人東ブロック男女優勝大会が帯広で開催、コロナ対策及び大会運営マニュアルの作成、高校大会について各地区代表チーム数の検討を行う。
- ・審判委員会（資料 6 ページ）各種会議の審判委員会は 2 年ぶりに「かでる」で開催した。日 B 級資格取得審査講習会は 3 回に分けて実施する。北海道ブロック A 級審判講習会は北翔大学で開催。8 月大阪で実施する日 A 級審査会に釧路協会阿部さん、札幌協会尾上さんが受講予定である。
- ・強化委員会（資料 7 ページ）各種会議の開催、中学生強化事業、高校生強化事業の第 1 回男子強化指定選手合宿は中止、成年強化事業、その他の事業の説明がある。

- ・指導普及委員会（資料 8 ページ）各種会議の指導普及委員長会議は Zoom で開催した。今年度は強化交歓大会であるがコロナ感染の現状で関東のチームが参加できるか検討中である。
- ・総務委員長より先ほどの理事会で承認された補正予算がについて 2 年度決算により繰越金の計上と繰入金として全国大会助成金の 23 万円を特別基金から繰入れ、収入合計は 1770 万円、支出ではコロナ対策費として地区協会基本金 1/2 相当の 45 万円と外対策費 55 万円の 100 万円を計上し支出合計 1770 万円の補正予算、特別会計予算、チャレンジファンドの運用の報告がある。なお、本基金は今後、所定の手続きを経た上で、別の団体へ移行する。

質疑意見は無く、令和 3 年度事業計画及び予算は承認された。

## 6. その他

- ・競技委員会より資料 4, 5 ページの全国・全道競技日程について、No. 3, No. 7, 8, No. 20, No. 26 の大会は中止、No. 4, 5, 6 は参加チームが無く中止、No. 24 天皇杯・皇后杯ブロックラウンドの日程は 9/11(土)～12(日)に変更、申込期限 8/25(水)、No. 26 クラブ連盟会長日程は 9/4(土)～5(日)、申込期限 8/18(水)に変更の報告がある。

## 7. 閉 会

議事録署名人 議 長 山 口 隆 義 (印)

議事録署名人 小 川 政 寛 (印)

議事録署名人 辻 井 淳 一 (印)